

## 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ふるさと岡谷に学ぶ学習の推進事業
事業主体 (連絡先)	岡谷市 岡谷市幸町8番1号
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,246,325 円 (うち支援金：1,684,000 円)

### 事業内容

まちの特徴ある地域資源を活用した岡谷ならではの学習スタイルである「岡谷スタンダードカリキュラム」の全市的な展開と実践を行った。

1. ものづくり体験学習：市内全小学校4年生を対象に企業と連携して多脚ロボットを用いたプログラミング学習とロボット製作を実施した。
2. 学習支援：地域人材を活用した理科実験授業、また、地域資源を活用した学習場所への交通手段となるバスの確保等、学習支援を実施した。
3. キャリア教育の推進：市工業振興課等と連携し、職場体験学習の事前学習会、職場体験学習を実施。

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 市内小中学校に魅力と活力ある学校づくりの機運が高まり、ふるさと岡谷を愛する心の醸成につながった。
- 岡谷スタンダードカリキュラムの推進により、学校間と地域及び企業事業所との連携が深まった。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

子ども達が生き生きと学習等を行う姿と、児童生徒、先生、地域の絆が年々深まるよう。引き続き将来へ向けての種まき事業を地道に着実に行っていくとともに、市内小中学校に魅力と活力ある学校づくりの機運が高まり、ふるさと岡谷を愛する心が醸成されるよう、事業の充実を図っていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【ロボット製作】

### 【目標・ねらい】

- ① スタンダードカリキュラムの一層の推進
- ② 児童生徒の郷土を愛する心の醸成
- ③ 魅力と活力ある学校づくりの推進

### ※自己評価【A】

#### 【理由】

岡谷スタンダードカリキュラムを通して児童生徒が郷土を知り、ふるさと岡谷を愛する心が醸成された。また、報道や市報等PRにより広く事業を周知し、地域への認知度も高まり、地域、企業からも、事業に参加したいとの声も聞かれるなど、今後の発展にも期待でき、効果があった。